

Life with ASKA

先端の創薬を通じて、
人々の健康と明日の医療に貢献する



すべての絆とともに歩む

株主の皆さまへ

重点3領域に経営資源を集中し、積極的に事業を展開 創薬機能の再構築と新薬事業の強化を推進

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第100期前半（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の事業概況をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

当中間期は増収減益となりましたが、「存在感のあるスペシャリティファーマ」の実現に向け、積極的な取り組みを継続しております。

最重点と位置づける産婦人科領域では、前期に連続投入した「レルミナ」「フリウェル」「ジェミーナ」の3製品が順調に伸長しております。内科領域では「リフキシマ」が過去最高の売上高を更新したほか、同剤の効能追加を目的とした臨床試験も着実に進展しております。泌尿器科領域においても自社創製品の

臨床試験が計画どおり進捗しており、重点3領域である産婦人科・内科・泌尿器科に経営資源を集中させ、着実に事業を進めております。

また、創薬機能の再構築と新薬事業強化を目的とした、川崎研究所の湘南ヘルスイノベーションパーク（通称 湘南アイパーク）への移転については、2020年度前半までの全面移転に向け計画どおり進めております。

当社グループは、2020年6月に創立100周年を迎えます。さらなる飛躍に向け全社一丸となって取り組んでまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



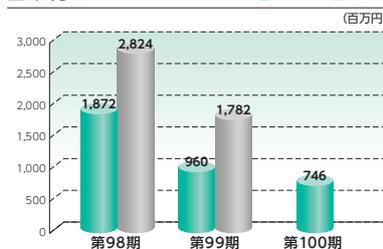
代表取締役社長 山口 隆

財務ハイライト（連結）

売上高



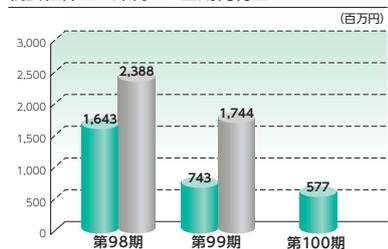
営業利益



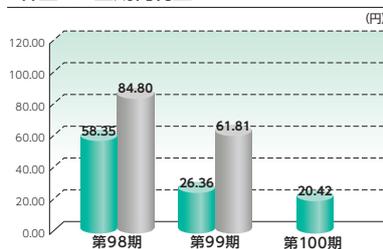
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり当期純利益



1株当たり純資産額



(注)当中間期末の自己資本比率は50.9%です。

事業の概況

当社グループは、第1四半期連結会計期間の期首より、収益認識に関する会計基準等を早期適用しております。この影響などにより、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同期から31億5百万円増加し、265億8千2百万円(前年同期比13.2%増)となりました。利益面につき

【セグメント別の業績】

医薬品事業

新会計基準適用の影響に加えまして、難吸収性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」の売上拡大や昨年12月に発売したオースライズド・ジェネリック「フリウエル配合錠」、本年3月に発売したGnRHアンタゴニスト「レルミナ」といった新製品の売上寄与等もあり、売上高は241億7千7百万円(前年同期比15.6%増)と増収

ましては、研究開発費や減価償却費の増加等により、営業利益7億4千6百万円(前年同期比22.3%減)、経常利益8億6千9百万円(前年同期比19.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益5億7千7百万円(前年同期比22.4%減)といずれも減益となりました。

となりました。一方、利益面では、新製品発売に伴い販売権の償却を開始したこと等による減価償却費の増加や開発ステージの進展に伴う研究開発費の増大等を受け、セグメント利益は22億9千7百万円(前年同期比10.3%減)と減益となりました。

その他

動物用医薬品、臨床検査、医療機器、食品等の各事業を展開しているその他事業の業績は、動物用医薬品等の販売が減少したものの、販売費及び一般管理費の減少等により、売上高24億5百万円

(前年同期比6.4%減)、セグメント利益1億2千5百万円(前年同期比36.6%増)と減収増益となりました。

医薬品事業



売上高
241億7千7百万円
前年同期比 **15.6%↑**

セグメント利益
22億9千7百万円
前年同期比 **10.3%↓**

その他



売上高
24億5百万円
前年同期比 **6.4%↓**

セグメント利益
1億2千5百万円
前年同期比 **36.6%↑**

【研究開発の状況】

甲状腺ホルモン静注液AKP-015(レボチロキシナトリウム)は、臨床試験を終了し、本年2月に製造販売承認を申請しました。

選択的プロゲステロン受容体調節剤CDB-2914(ウリプリスタル)は、子宮筋腫を対象としたPhaseⅢ試験を実施中であり、本年度中の製造販売承認申請を予定しております。

GnRHアンタゴニストTAK-385(レルゴリクス)は、武田薬品工業株式会社から導入し、本年3月に子宮筋腫治療剤として発売しましたが、効能追加として子宮内膜症を対象としたPhaseⅢ試験を本年5月

より実施しております。

難吸収性抗菌薬L-105(リファキシミン)は、2016年11月に肝性脳症における高アンモニア血症の改善薬として発売しましたが、効能追加として小児肝性脳症を対象としたPhaseⅡ/Ⅲ試験を本年12月に開始する予定です。

新規アンドロゲン受容体モジュレーターAKP-009はPhaseⅠ試験を終了し、現在、前立腺肥大症を対象としたPhaseⅡ試験を準備中です。

開発パイプライン (2019年11月時点)

2019年5月時点からの変更点

開発番号(一般名)/領域・効能	PhⅠ	PhⅡ	PhⅢ	申請	承認
AKP-015(レボチロキシナトリウム) 粘液性水腫/重症甲状腺機能低下症			(PhⅡ、Ⅲ不要)	申請中	
CDB-2914(ウリプリスタル) 子宮筋腫					
TAK-385(レルゴリクス) 子宮内膜症			PhⅢ実施中		
AKP-501(フォリトロピンガンマ) 不妊症		PhⅠ終了			
L-105(リファキシミン) 肝性脳症(小児)			PhⅡ/Ⅲ開始		
L-105(リファキシミン) クローン病		PhⅠ終了			
AKP-009 前立腺肥大症		PhⅡ準備中			

◆ あすか夏まつり開催

1936年の開設より83年間、地域の皆さまに支えられ医薬品の研究開発・生産を行ってきた当社川崎研究所は、創薬機能の再構築と新薬事業強化を目的として、2020年度前半までに神奈川県藤沢市の湘南ヘルスイノベーションパーク（通称 湘南アイパーク）へ全面移転いたします。

長年にわたり支えていただいた地域の皆さまへのこれまでの感謝を込めて、あすか夏まつりを開催しました。当日は、様々なイベントを用意し1,000名を超える多くの皆さまにご参加いただきました。



あすか夏まつりの様子



川崎研究所



湘南ヘルスイノベーションパーク

◆ 社会貢献チーム「女性のための健康ラボMint+」活動開始

当社は2020年6月に創立100周年を迎えるにあたり、女性の健康をサポートするための社会貢献チーム「女性のための健康ラボMint+（ミント）※」を立ち上げました。活動の一環として、オリンピック体操金メダリスト 内村航平選手の母 内村周子氏を招聘し、「子どもの才能の伸ばし方と母子体操のススメ」をテーマとして講演会を開催し、子育て中の地域的女性を中心に多くのご家族にご参加いただきました。これからもイベント開催やWeb配信等の活動を通じ、女性がより健康で豊かな人生を送るための情報発信を行ってまいります。



内村周子氏による講演とイベントの様子

※「Mint+」は、わたしたちの活動が「身」(ミ)・「未病」(ミビョウ)・「美」(ミ)のヒントとなり、さらに人生の「+α」(付加価値)やいろいろな広がりにつながることを目指し名づけました



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	前年度末 2019年3月31日現在	当中間期末 2019年9月30日現在
資産の部		
流動資産	37,829	38,951
現金及び預金	10,982	7,291
受取手形及び売掛金	11,022	15,134
その他	15,824	16,525
固定資産	44,365	43,814
有形固定資産	13,573	14,036
無形固定資産	15,332	14,373
投資その他の資産	15,458	15,404
投資有価証券	11,052	10,441
その他	4,406	4,962
資産合計	82,194	82,766
負債の部		
流動負債	18,002	20,381
固定負債	20,735	20,247
負債合計	38,738	40,628
純資産の部		
株主資本	40,460	39,595
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	913	928
利益剰余金	40,630	39,687
自己株式	△2,281	△2,219
その他の包括利益累計額	2,995	2,542
その他有価証券評価差額金	3,130	2,661
その他	△135	△118
純資産合計	43,456	42,137
負債純資産合計	82,194	82,766

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	前中間期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当中間期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高	23,477	26,582
売上原価	14,026	14,492
売上総利益	9,450	12,089
販売費及び一般管理費	8,486	11,343
営業利益	960	746
営業外収益	232	230
営業外費用	114	107
経常利益	1,078	869
特別利益	—	49
特別損失	203	—
税金等調整前中間純利益	874	918
法人税等	130	341
中間純利益	743	577
親会社株主に帰属する中間純利益	743	577

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	前中間期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当中間期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△509	△5,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,893	△1,739
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,267	3,253
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額	△135	△3,815
現金及び現金同等物の期首残高	10,346	11,107
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,210	7,291

会社の概要 (2019年9月30日現在)

社名	あすか製薬株式会社 ASKA Pharmaceutical Co.,Ltd.
設立	1929年6月28日 (創立1920年6月16日)
資本金	11億9,790万円
従業員数	837名(連結) 770名(単体) (9月30日現在)
主な事業内容	医薬品、動物用医薬品、医薬部外品、食品および医療機器等の製造・販売ならびに輸出入
本社	東京都港区芝浦二丁目5番1号
研究所	川崎研究所(神奈川県川崎市)
工場	いわき工場(福島県いわき市)
営業所	全国20営業所
連結対象子会社	株式会社あすか製薬メディカル あすかアニマルヘルス株式会社
持分法適用関連会社	NeoASKA Pharma Private Limited

大株主 (上位10位) (2019年9月30日現在)

株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
1. 武田薬品工業株式会社	2,204	7.7
2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,707	5.9
3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,525	5.3
4. ゼリア新薬工業株式会社	1,477	5.1
5. 株式会社三菱UFJ銀行	1,100	3.8
6. 山口 隆	873	3.0
7. あすか製薬従業員持株会	578	2.0
8. 株式会社ヤマグチ	556	1.9
9. あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	530	1.8
10. 日本生命保険相互会社	522	1.8

(注) 1. 当社は自己株式を2,069,687株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

●株式に関する手続きについて

お手続き、ご照会等の内容	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座*の場合
・単元未満株式の買増・買取請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更	お取引の証券会社等にお問い合わせください。	三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ ・特別口座に関するお問い合わせ	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話(通話料無料)0120-232-711 https://www.tr.mufj.jp/daikou/	

特別口座* 株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)に預託していなかった株券の株主様の権利を保全するために、三菱UFJ信託銀行に開設した口座です。特別口座に登録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

●ご案内:少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

役員 (2019年11月1日現在)

■取締役

代表取締役社長	山口 隆
代表取締役専務取締役	丸尾 篤嗣
常務取締役	加藤 和彦
常務取締役	山口 惣大
取締役常務執行役員	福井 雄一郎
取締役常務執行役員	熊野 郁雄
社外取締役	吉村 泰典
社外取締役	山中 通三
社外取締役	播野 勤

■監査役

常勤監査役	齋藤 守信
常勤監査役	小松 哲一
社外監査役	折木 榮一
社外監査役	木村 高男

■執行役員

常務執行役員	蓮見 幸市
常務執行役員	仲田 崇夫
執行役員	村上 誠久
執行役員	濱上 秀国
執行役員	軍司 弘樹
執行役員	庭山 芳秀
執行役員	鬼頭 裕滋
執行役員	西山 康文
執行役員	海堀 文豊
執行役員	殿村 英郎

株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式総数	30,563,199株
単元株式数	100株
株主数	5,083名

株主の皆さまの声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4514

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-6779-9487 (平日 10:00~17:30)
MAIL:info@e-kabunushi.com